

地域とともにある学校づくり

学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)について

==== はじめに ====

愛別小学校と愛別中学校に、合同の「学校運営協議会」が設置され、両校は「コミュニティ・スクール」としてのスタート切りました。

このパンフレットは、コミュニティ・スクール(CS)に対する理解をいただくとともに、愛別町の宝である子どもたちの成長を町民みんなで見守り、協力し合い、よりよい学校づくりを推進する目的で作成しました。

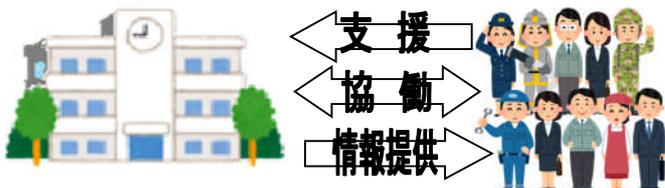
1 コミュニティ・スクールとは？

教育委員会が制定する規則に基づいて「学校運営協議会」を設置した学校をコミュニティ・スクールといいます。

「学校運営協議会」の委員は、教育委員会から任命された保護者や地域住民等から構成されます

この「学校運営協議会」では、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりして、地域の皆さんの意見を学校運営に反映させ、学校の様々な課題の解決につなげていくものです。

学校運営に保護者や地域のみなさんも参画し、学校と地域がパートナーとなって活動することにより、互いに信頼し合い、それぞれの立場で地域の子どもたちを育てていくことを通して、学校づくり、地域づくりを進めていくのがコミュニティ・スクールです。



2 学校運営協議会の構成

学校運営協議会の委員は、保護者や地域のみなさん、校長や教職員の他、教育委員会が適当と認める人などをお願いします。また、小中学校合同の協議会として、15名以内で構成されます。

学校運営協議会の委員

- ・保護者(PTA) ・民生児童委員
- ・地域住民
公民館長 町内会区長 子ども会
- ・学識経験者・校長、教職員
- ・その他必要と認めるもの

町教育委員会
任命

3 コミュニティ・スクール導入の目的

これまでも、学校関係者評価委員の方やPTAの皆さんから、たくさんのご意見をいただき、学校運営に反映し教育活動の改善に役立ててきました。このような取組をより一層発展させるとともに、子供たちと地域住民や保護者の皆さんが関わる機会をつくり、町民みんなで手をつなぎ合って、子供たちの成長につなげていくことが大切だと考えました。

社会総がかり
で子供たちを
育むために



地域創生
のために



愛別の児童生徒数の減少や町の人口減少は重要な課題です。愛別の宝である子供たちの元気な声と明るい笑顔が地域にあふれることで、地域も元気になります。そのために、地域全体で目標やビジョンを共有し、地域と学校が連携・協働した「地域とともにある学校づくり」を進め、学校の創生と地域の創生につなげていくことが必要です。

<お問い合わせ先>

愛別町教育委員会

上川郡愛別町本町 345-1 (01658)代 6-5111

4 学校運営協議会の役割

1 学校経営の方針を承認する

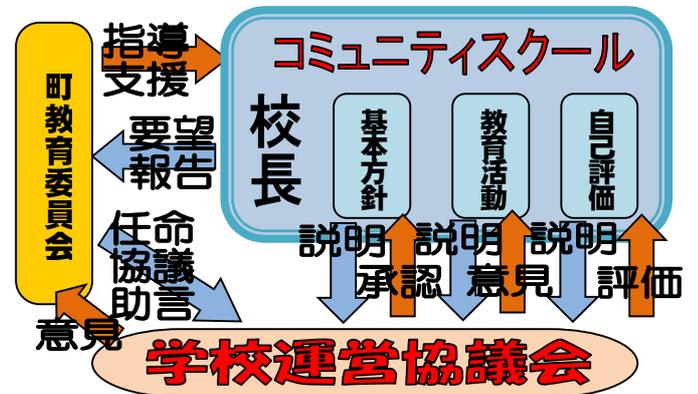
校長の説明する年度の学校経営の基本方針について話し合い承認します。

2 学校運営全般に意見を述べる

学校や子どもたちの様子に関心をもっていただくとともに、日常の教育活動の様子を参観していただくなどしながら、学校の運営全般について意見を述べることです。

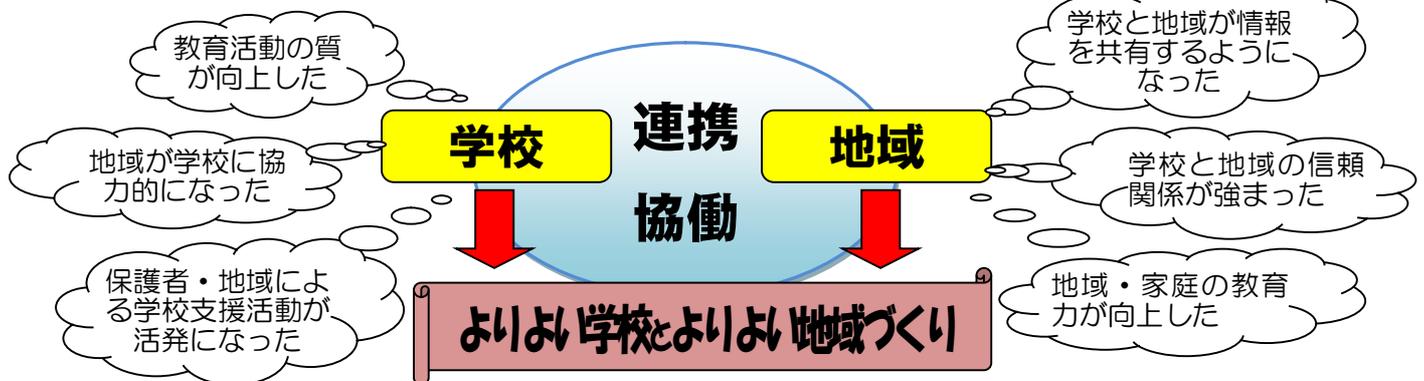
3 学校の運営状況を評価する

学校では、教職員が自分の学校の教育活動について自己評価をしていますが、学校の運営状況について、委員の皆さんに評価していただき、次年度以降の学校運営に反映するため話し合いを行います。



- ◇ よりよい学校づくりのために話し合う機関です
- ◇ 子どもたちの教育活動を支援する組織です
- ◇ 子どもたちのために地域を横につなげる組織です

5 コミュニティ・スクールでどう変わる？

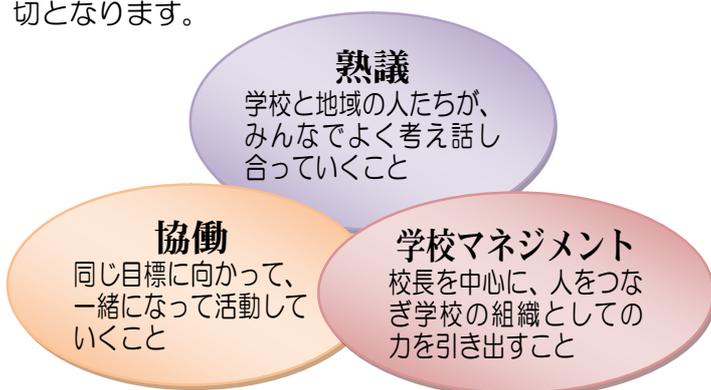


学校運営にあたって、保護者や地域の皆さんの参画が仕組みとして保障されていることがこれまでの学校との違いです。学校と地域が力を合わせることによって、互いに信頼し合い、それぞれの立場で主体的に地域の子供たちの成長を支えていく、そのような学校づくりを進めていくことが、コミュニティ・スクールの一番のねらいです。

6 地域とともにある学校づくりを目指して

子どもの豊かな育ちと学びを創造するためには、学校と地域の人々(保護者、地域住民等)が目標を共有し、一体となって教育活動に取り組むことが必要です。コミュニティ・スクールにより、学校と地域の人々が「こんな子どもを育てたい」という『目指す子ども像』に向かって、よりよい学校づくりに参画する会なのです。

そのためには、熟議、協働、学校マネジメントが大切となります。



7 学校支援組織の構築

学校運営協議会で話し合われたことを実践に移し、教育効果をあげるために、学校を支援する活動を行う組織が必要です。その活動を行う「地域学校協働本部」を組織し、地域学校協働活動推進員が学校と地域を結び様々な活動を担うこととなります。

